

# 訪 問看護認定看護師教育課程のご案内

当教育課程では、本年5月より4期生21名が受講していますが、3月までの11ヶ月間に計660時間の講義・演習（金・土）と実習（月～金）で知識・実践力を深め、修了試験合格後に修了式を迎えます。その後、認定審査に合格して訪問看護認定看護師のスタートとなります。教育課程では、修了後もフォローアップ研修とおし認定看護師としての成長を支援していますが、本年9月には、「安心して安全に暮らし続ける地域」を災害の視点で考え、地域を巻き込んだ災害の備えを具現化できることをねらいとして開催します。これからも認定看護師の育成とおし、「最期まで安心して安全に暮らせる地域」の実現に向け、訪問看護の質向上の一助となるよう努めていきます。

訪問看護認定看護師の数は、本年7月末時点で全国に560名、愛知県56名で東京に次いで2番目に多い県となりました。また、当教育課程修了の認定看護師は、3年間で60名（うち愛知県33名）となり、自施設での活動を基盤に地域でも積極的に活動を行っています。仕事を続けながら受講できますので、是非、挑戦をなさいませんか。当協会ホームページに、当教育課程の概要や次年度の募集案内を掲示していますのでご覧ください。

（主任教員 突田 和）



講義

事例発表会

## 新設ステーション紹介

### 「つばさ訪問看護ステーション」

4月1日に名古屋市北区にオープンしました「つばさ訪問看護ステーション」です。

私たちは精神科に特化したステーションとして、立ち上げました。利用者様と一緒に考え進んでいきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

（管理者 松下 愛）



## 会員の地域での活動報告

現在協議会では、『りあん』に掲載していただく各地域での活動報告を募集しております。（本号では一面に掲載している内容です。）皆さんの活動を会員の方々にぜひお伝えください。締め切りは平成28年12月末までです。よろしくお願いいたします。ご連絡は、下記協議会まで。



## 事務局挨拶

こんにちは。事務局です。2月にHPを開設し、今年度より毎日電話等に対応できるよう、二人体制で業務を行っています。みなさまのご意見を基に、協議会と共に成長して参りたいと思います。よろしくお願いいたします。



## 編集後記

「看護師が来ない～」とスタッフ不足に頭を抱えてみえる管理者の方みえませんか？私も、以前常勤は自分一人という時期を経て、今は常勤8名・非常勤3名まで増えました。小さな子供がいて十分な時間働けないとか、子供の病気でよくお休みなさい…といった状況のスタッフも、何年かすればしっかり働いてくれるスタッフに成長します。大丈夫です。今のスタッフを大事に育てていけば、また素敵な看護師がステーションの扉をたたいてくれます。頑張りましょう！

# りあん

Vol.5  
2016



会員数	H28.3.4
施設会員	…282ヶ所
個人会員	…9名
団体会員	…2ヶ所
賛助会員	…2ヶ所

## 会員の地域での活動報告

### 名東区訪問看護ステーション連絡会の変遷と今後の取り組み

名古屋市名東区は、自然環境（緑地・河川）および都市機能（地下鉄・基幹バス）ともに良好な生活・住宅エリアとされ、人口約16.4万人、高齢化率20.8%で、名古屋市16区内で最も高齢化率の低い地域です。しかしながら、都市機能の発展に伴って住居を構えた人たちの高齢化、つまり前期高齢者（65～74歳）の割合の多い地域でもあり、まさしく2025年問題である、医療、介護、福祉サービスの需要が一気に高まる地域であることも明確です。

平成26年度から、名東区内にある訪問看護ステーションの有志で連絡会をつくり、各ステーション間での情報交換や学習会の場として定例会を行ってきました。平成27年度からは、「名東区地域包括ケア推進事業」の取り組みの一員としても活動の枠を広げ、名東区地域包括推進会議にも加わり、システムの構築に向けて動き出しました。「医療と生活の両面をみることが出来る」という訪問看護師の特性を活かしながら、関係団体・機関の代表者の方々と繋がることのできる機会をもてました。

平成28年度においては、訪問看護ステーション連絡会のオブザーバーとして、名東区役所・保健所、名東区北部・南部いきいき支援センター、名東区在宅医療・介護連携支援センターに入っていただき、連絡会の運営、開催とともに検討していくことになりました。オブザーバーの存在によって、名東区内の24か所の訪問看護ステーション間の連絡業務がスムーズになり、名東区医師会との密な連携にも一役かっただけです。

ここで名東区訪問看護ステーション連絡会の活動内容をご紹介します。平成26年度は診療報酬の制度改定の理解、各ステーションの災害対策の報告会などをしました。平成27年度は、在宅支援診療医との事例検討会、いきいき支援センターとの研修会などを行いました。今年度も4回の連絡会が予定されており、5月は診療報酬改定の現状報告から調剤薬局との連携について話題が発展しました。8月には、保健所との意見交換会が予定されています。いきいき支援センターも含む区内の看看連携をより一層深めていきたいという期待が寄せられています。その他の会では名東区内各関連機関の災害時対応の統一化に向けての話し合い、薬剤師などとの多職種連携会なども計画されています。

これら訪問看護ステーション連絡会で挙げた課題を、名東区地域包括ケア推進会議へ提示していくことができるようになったことは大変うれしいことと実感しています。

また並行して、名東区介護事業者連絡会の訪問部会にも訪問看護ステーションは所属しており、訪問介護、訪問入浴事業所との研修会は長年続けています。その他の部会との合同研修会や忘年会なども行っているため、名東区内の介護事業者間の顔の見える関係ができており、利用者主体のよりよい在宅支援につながっています。

私たちは、今後地域が高まっていくであろう「医療、介護、福祉サービスの需要」に向けて、実践からの課題や将来を見据えた課題をともに共有しながら、名東区の在宅支援の核となり、必要なサービスを一体として届けられる仕組みづくりを目指していきたいと考えています。



（名東区 訪問看護ステーションパウ 管理者 山下裕美）

# 平成28年度よりよい活動のために 3つの委員会を立ち上げました!!

研修委員	① 委員紹介	豊田地域医療センター 豊田地域訪問看護ステーション …… ●加納美代子 南生協よって横丁 訪問看護ステーションよって …… 朝倉清美 あんず訪問看護ステーション竜美 …… 安藤美穂 JA 愛知厚生連稲沢厚生病院 訪問看護ステーションそふえ …… 岩野ミカ 愛知県看護協会立 訪問看護ステーションたかつじ …… 真下美枝子	
	② 活動内容	平成 28 年度研修計画予定 精神科訪問看護療養算定要件研修や管理者スキルに必要な事業所の質評価にどう取り組むのか、また強化型として評価された小児訪問看護などに着目した研修を年 4 回程度計画しております。	
	③ メッセージ	会員皆さまのご意見を反映し、ニーズに合わせた魅力的な研修会の企画・運営を考えております。どうぞ、是非ご参加ください。 訪問看護ステーションを自らの手でスキルアップできるよう創りあげていきましょう!	
業務委員	① 委員紹介	安城市医師会在宅医療サポートセンター中核センター… ●永井知直実 名古屋市療養サービス事業団 …… 荒木裕美 訪問看護ステーション太陽・高蔵寺 …… 丹波ちひろ ひまり訪問看護ステーション …… 野中あかね	
	② 活動内容	今年度より発足した業務委員会です。愛知県内の訪問看護ステーション事業に関する調査研究に関すること、なんでも相談について検討を行っています。	
	③ メッセージ	今後、皆さんにアンケート調査などご協力いただく機会が増えると思いますので、よろしく願いいたします。	
広報委員	① 委員紹介	すみれ訪問看護ステーション …… ●森田貞子 稲沢市医師会在宅医療サポートセンター …… 吉田幸代 訪問看護ステーションパウ …… 山下裕美 訪問看護ステーションコスモス …… 福崎春子	
	② 活動内容	毎年2回（8月末、3月末）『りあん』企画・発行、リーフレット作成、訪問看護普及・啓発活動講演会企画・運営、ホームページの更新等をさせていただきます。	
	③ メッセージ	今年度から新しい委員会が結成されました。二人の新しいメンバーも加わり心機一転です。会員の方がなじめるような委員会にしたいと思っています。いろいろご意見をお待ちしています。『りあん』への掲載メッセージがありましたらご投稿お願い致します。今年度の訪問看護普及・啓発講演会は11月19日（土）を予定しております。	

## 法人化に向けての進捗状況 副会長より

平成 29 年度一般社団法人化に向けて準備をいたしております。一般社団法人とは、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」に基づいた社団法人です。27 年度末の会員数は 308 でしたが、任意団体ゆえ社会的信用、信頼が得られにくい状態です。一般社団法人設立の要件は、定款を作成し、公証人の認証を受けて法務局で登記するなど、書類や手続きが必要です。社会的信用を得ることとともに、会員の皆さんに有益な一般社団法人開設を目指します。

愛知県訪問看護ステーション協議会 副会長 加藤容子。

## 平成28年度 愛知県訪問看護ステーション協議会 総会

日時 平成28年4月23日(土) 14:00~16:15  
場所 中区役所ホール



平成28年度愛知県訪問看護ステーション協議会総会が中区役所ホールで、出席者107名、委任状78名、合計185名で開催されました。鈴木正子会長より開会のあいさつがなされました。また、愛知県健康福祉部高齢福祉課主幹、愛知県居宅介護支援事業所連絡協議会会長より来賓のあいさつをいただきました。

そして、議長に新生訪問看護ステーション・アウンの木股美由紀氏を選出し、議事を行いました。平成27年度事業報告、決算報告および監査報告、平成28年度事業計画(案)、収支予算(案)、会則改正、役員交代について審議され全てが承認されました。

平成28年度事業計画(案)には新たに研修・業務・広報委員会を設置し、より一層充実した活動をめざしていくことになりました。



講演会では、125名の方々が参加されました。日本訪問看護財団 あすか山訪問看護ステーション 総括所長の平原優美氏をお招きして「地域包括システムにおける訪問看護師の役割」という演題で講演していただきました。講演では、東京都北区の地域ネットワークづくりについての活動状況を具体的に話され、先進的な体制づくりを学ぶ機会となりました。

## 平成28年度 精神科訪問看護基本療養費 算定要件研修会

日時 平成28年6月4日(土)・5日(日)・18日(土) 9:30~17:30  
場所 愛知県看護協会 1階T1-A 参加者 113名

平成 28 年度精神科訪問看護基本療養費算定要件研修会が、6月4・5・18日の3日間開催されました。定員100名のところ140名の応募があり、多くの方に受講していただくため人数の調整を行いました。その結果、会員施設109名、非会員施設4名、計113名の方が受講され、112名の方が無事に修了証を受け取ることができました。

当研修会は昨年度に続き2回目の開催となりました。精神障害者及び精神科訪問看護の理解と実態、薬物療法、保険・医療サービス提供システムや他職種との連携、事例検討など実践的な研修内容となり、受講者の多くの方から高い評価をいただきました。



研修会を終えて、障害があっても自分の住み慣れた地域で生活するために、訪問看護師の役割の重要性をあらためて実感しました。